

UNTER SPANNUNG



アルティメットカウントゲーム



出すことができるカード

各カードには、4隅と中央に±の数字が描かれています。場札の4隅の数字と中央の数字を足し算もしくは引き算をして、そのどちらかの正解の数字カードを出すことができます。



例1: 場札は4隅が“5”で中央は±“3”です。その上に出せるカードは“2”(5-3)か“8”(5+3)となります。

カードの出し方

場札の上に出すことができるカードは1枚だけです。プレイヤーはその数字を言いながらカードを出さなければなりません。もし他のプレイヤーが先に出した場合は、自分が出そうとしていたカードは手札に戻さなければなりません。

カードを補充する

手札が少なくなると、自分の山から好きな時に1枚ずつ補充することができます。手札に枚数制限はありません。

UNTER SPANNUNG



アイデア: Maureen Hiron · デザイン Christine Hoffmeyer

人数: 2~4人 年齢: 8才から 時間: 約15分

セット内容

カード73枚: それぞれ4隅には1~10までの数字、中央には±“1”(青)、±“2”(黄)、±“3”(赤)のいずれかが描かれています。



ゲームのアイデア

全員で一斉にそれぞれの手札から場札の上にカードを出していきます。場札に描かれている4隅の数字と中央の数字を足し算もしくは引き算をし、どちらかの数字が自分の手札にあれば、そのカードを次から次へと出していきます。一番早く手札を無くしたプレイヤーが勝者です。

ゲームの準備

カードをよく混ぜ、裏向きで各プレイヤーに同数配り切ります。残った最後の1枚を表向きにして場に置きます。各プレイヤーは配られたカードの山から数字が見えないように4枚を手に取り準備します。



遊び方

最年少のプレイヤーが「スタート」と声を掛け、ゲームを始めます。掛け声と共に、全員一斉に最初に置かれた場札の示す正しい数字が自分の手札にあるかを探し、あればすぐに場札の上にそのカードを出します。※順番はありませんのでどんどん出していきますよ。

“10”を超える場合

場札の示す正しい数字が“10”を超える場合は、その数字に“10”を引いた数を正解とします。“11”ならば“1”、“12”ならば“2”、“13”ならば“3”とします。



例2: 場札は4隅が“9”で中央は±“3”なので、次に出せるカードは“6”か“2”(12-10=2)です。

“1”未満になる場合

場札の示す正しい数字が“1”未満になる場合は、その数字に“10”を足した数を正解とします。“0”ならば“10”、“-1”ならば“9”、“-2”ならば“8”とします。



例3: 場札は4隅が“1”で中央は±“2”なので、次に出せるカードは“3”か“9”(1-1+10=9)です。

誰も出せるカードがない場合

もしも、誰も出せるカードがない場合は、全員手札を机に伏せて置きます。最年少のプレイヤーが、場札の一番下のカードを一番上に置きます。「スタート」の合図で各自手札を持ち、ゲーム再開です。

ゲームの終了

自分の手札が最後の1枚になった時点で、そのカードを伏せたまま、場札の上に出します。その際、場札の示す正しい数字の必要はありません。そのプレイヤーが勝者です。

連戦

ゲームが早く終わるようであれば、点数制で複数回(2回以上)ゲームを繰り返しましょう。点数の付け方は、勝者は0点、その他のプレイヤーは自分の山と手札の合計枚数をマイナス点とし、最終マイナス合計が一番少ないプレイヤーが勝者です。



輸入販売元: 株式会社ブラザー・ジョルダン社
〒631-0012 奈良県奈良市中山町1512-1
TEL: 0742-40-4048 www.brjordan.com

